

キャンプ瑞慶覧 インダストリアル・コリドー地区

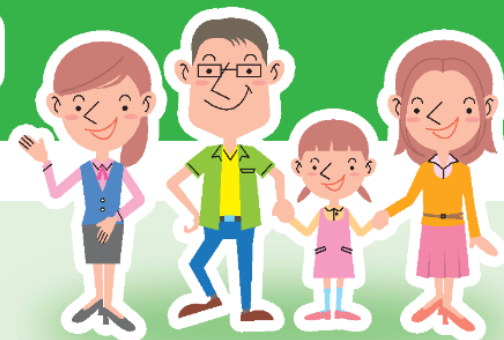
# まちづくりニュース

VOL.1

今年度より「まちづくりニュース」を発行します！

## 1. まちづくりニュースについて

**キャンプ瑞慶覧 インダストリアル・コリドー地区のまちづくりの情報をお届けします！**



キャンプ瑞慶覧 インダストリアル・コリドー地区（以下、コリドー地区）は、統合計画において「2024年度又はその後」に返還が示されています。

そのため、宜野湾市まち未来課ではコリドー地区返還後のまちづくりを見据え、今年度からまちづくり活動を開始しています。

その一環として、コリドー地区の地権者の皆様に向け、まちづくりに関する情報誌「まちづくりニュース」を発行いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。

## 2. まちづくり懇談会について

**コリドー地区の跡地利用に関する情報共有と意見交換のため「まちづくり懇談会」を開催しました！**

宜野湾市まち未来課と宜野湾市軍用地等地主会は、コリドー地区の地権者の皆様とコリドー地区の跡地利用に関する情報共有と意見交換を行うことを目的として、「まちづくり懇談会」を開催いたしました。開催内容は以下のとおりです。

【日 時】 平成30年10月24日(水)  
午後7時～午後9時

【場 所】 伊佐区公民館

【参加者数】 40名

【開催内容】

- ・まちづくり懇談会について
- ・コリドー地区の返還時期について
- ・コリドー地区の返還後のまちづくりに向けて
- ・まちづくり勉強会について

〈まちづくり懇談会の様子〉





# 「まちづくり懇談会」では、以下のことをご説明しました！

## ① コリドー地区の返還時期について

平成25年4月に日米両政府が公表した「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画（以下、総合計画）」によると、コリドー地区は「2024年度又はその後」と返還が示されています。また、コリドー地区南側部分については、早期の返還に向け取り組むともされていることから、宜野湾市は国に対し、コリドー地区の宜野湾市部分の早期返還を求める取り組みを行っています。

## ② コリドー地区の返還後のまちづくりに向けて

地権者の皆様が土地を利活用するためには、コリドー地区の立地環境（下図①参照）や返還後に想定される課題（下図②参照）を踏まえた、跡地の総合的なまちづくりが必要です。

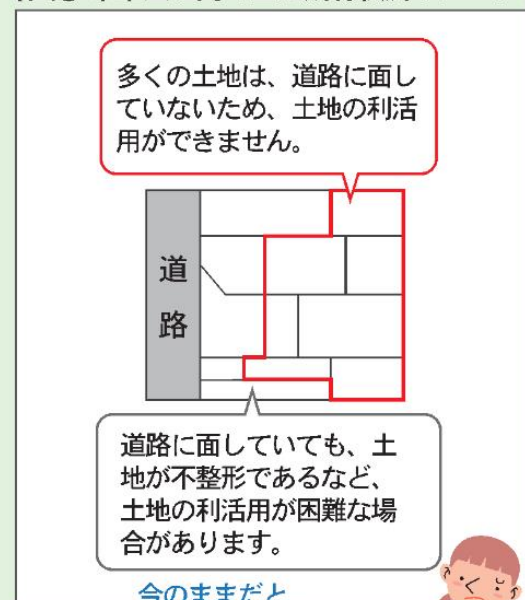
まちづくり懇談会では、これまでの県内の返還跡地におけるまちづくり事例を紹介し、返還跡地の総合的なまちづくりのイメージを共有しました。

〈図① コリドー地区の立地・優位性〉



どんなまちにするのいいかな？

〈図② 米軍基地内の土地所有状況イメージ〉



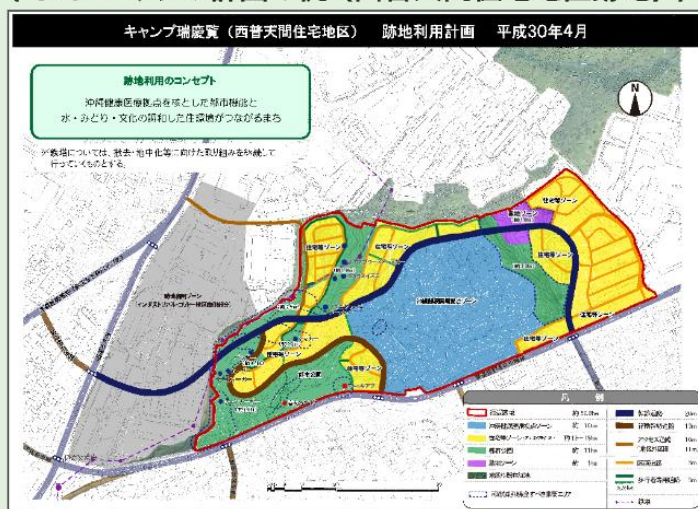
今のままだと  
土地の利活用が難しそう。

〈まちづくりの計画の例（アワセゴルフ場地区）〉



（出典：沖縄総合事務局 HP）

〈まちづくりの計画の例（西普天間住宅地区跡地）〉



まずは、まちづくりの計画を考える必要があります！  
また、跡地のまちづくりは地権者の皆様が主体的に考える必要があります。

## ① コリドー地区の返還について

Q. コリドー地区は全体でどのくらいの広さがあるのか。

A. コリドー地区全体（北谷町を含めて）では約 62ha、うち宜野湾市部分で約 25ha あります。

Q. 返還が明記されていない地区の返還を待ってから実際の事業に入るのは可能か。

A. 事業開始時期が遅れることや給付金制度の活用等を考慮すると難しいと考えられます。

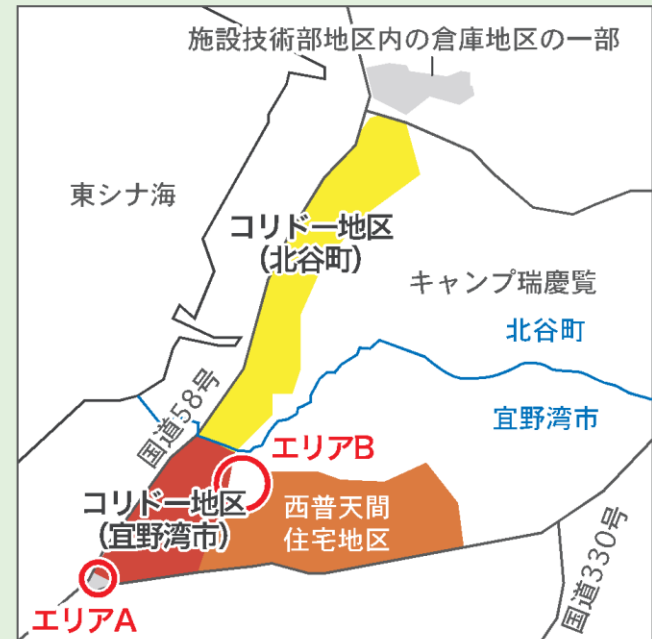
Q. 旧県道と現在の県道の間にある三角地部分（鉄塔が設置）は返還されないのか。（右図のエリアA）

A. 統合計画において、「2024年度又はその後」と返還が示されています。

Q. コリドー地区と西普天間住宅地区の間にある部分は返還されないのか。（右図のエリアB）

A. 統合計画において、返還区域に含まれていません。なお、キャンプ瑞慶覧のうち、コリドー地区に隣接する区域については、追加的な返還が可能かどうか検討を行うとされています。

〈統合計画に示されている返還区域〉



## ② コリドー地区の返還後のまちづくりに向けて

Q. 上位関連計画におけるコリドー地区の位置付けはどのようなものか。

A. 上位関連計画の一つに「中南部都市圏駐留軍用地広域構想」という構想があり、その中で、コリドー地区は住宅、商業・業務ゾーンや交通結節拠点などの位置付けがされています。

Q. 土地区画整理事業を実施する場合の施行者はだれか。

A. 土地区画整理事業を含めた跡地整備の手法やその施行者についてはまだ決まっていません。今後、皆様と議論を進めていく中で決定していくことになります。

Q. 昔の伊佐集落の状況は考慮されるのか。

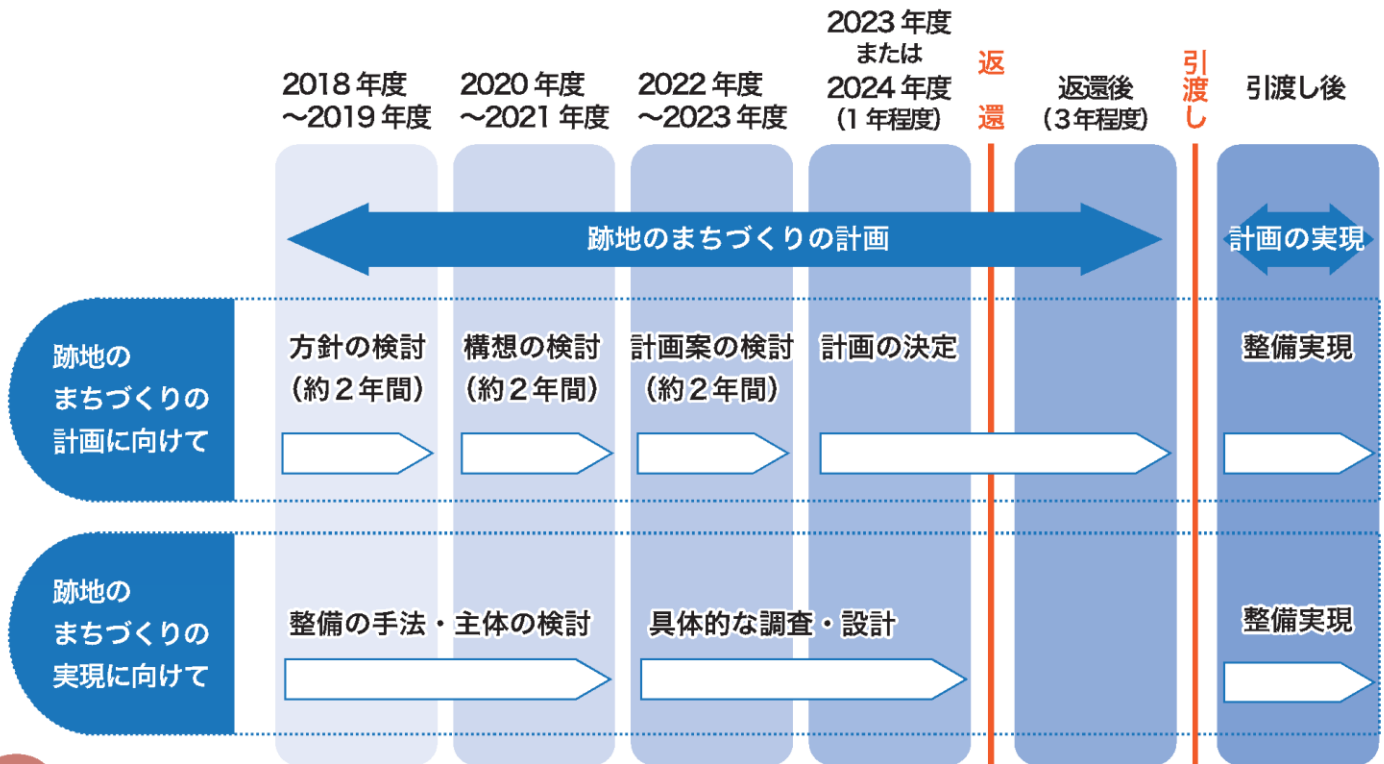
A. 全く同じまちをつくるのは難しいですが、まちづくりの計画にあたり、原風景を活かした配置の工夫等を行うことは考えられます。



### 3. コリドー地区のまちづくりに向けたスケジュール

コリドー地区のまちづくりは、以下のようなスケジュールを計画しています！

〈コリドー地区のまちづくりに向けたスケジュール〉



返還後の円滑な跡地利用のため、今年度から具体的に検討していきます！

※ 早期返還が実現した場合、検討期間を圧縮する必要があります。  
※ 返還が遅れた場合、検討期間が延びることが想定されます。

### 4. まちづくり勉強会について

今年度より、まちづくり勉強会を開催します！

跡地利用に向けての勉強や検討を行うため、今年度より「まちづくり勉強会」を開催いたします。  
第1回のまちづくり勉強会は平成30年12月13日（木）午後7時から午後9時に宜野湾市役所多目的会議室A・Bにて行います。

第1回まちづくり勉強会について、ご案内を同封しておりますので、ご確認いただき、奮ってご参加ください！



まちづくりニュースに関するお問合せ先

宜野湾市 基地政策部 まち未来課 TEL：098-893-4401（課直通）担当：東江・下地